

食品分析センター一年末年始業務取扱いのお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご愛顧を賜わり、厚く御礼申し上げます。

さて、年末年始の業務取扱いにつきまして、下記のとおりお知らせいたしますので、よろしくご高配のほどお願い申し上げます。

敬白

記

1. 年末年始休業期間 12月29日(日)～1月5日(日)

2. 新年の業務開始日 1月6日(月)

3. 年内報告最終受付日

- 1) 最終受付日以降にご提出の検体は年明けの報告とさせていただきます。
- 2) 最終受付日以内のご提出であっても再検査になった場合は、年明けの報告とさせていただくこともありますので、ご了承下さい。

検査区分	年内報告最終受付日	備考
微生物検査	12月25日(水)	・乳酸菌、サルモネラ標準試験法等は、培養時間の関係から年明けから検査となります。
	12月20日(金)	・真菌類(同定を除く)、リステリア・モノサイトゲネス、カンピロバクター
理化学検査	12月16日(月)	・エネルギーセット2、油脂酸価(AV)、過酸化脂質価(POV)等(他項目はお問い合わせ下さい)。検体の長期保存はデータに影響を及ぼしますので、年末のご依頼はお控え下さい。
	12月21日(土)	・エネルギーセット1、pH、糖度、水分活性、水分
異物検査	12月24日(火)	・異物検体の種類や検査内容により、年内報告が困難な場合があります。
放射能検査	12月24日(火)	・放射能検体の種類や検査内容が特殊な場合、溶出試験や含水率等を含む場合は年内報告が困難な場合があります。

【注意事項】

- 1) 最終受付日以降到着の検体は食品分析センターで保管しますが、データに大きく影響を及ぼす事も考えられますので、ご理解、ご注意をお願いします。
- 2) 年末は宅配物の配送トラブル(紛失、遅れ)が考えられるため、12月23日(月)以降の発送は避けるよう、ご協力をお願いします。
- 3) 検体の種類や検査項目、再検査、検査継続などにより、年内報告が困難な場合があります。
- 4) 保存試験については、検査実施日が年内報告最終受付日から休業期間に重ならないよう、ご協力をお願いします。

※詳細につきましては担当営業部員にお問合せ下さい。

以上